

## 食品ロス削減に向けた取組について

### 1 目的

国内では、食品ロスが年間472万トン発生しており(令和4年度推計)、区においても、年間約5,000トンの食品ロスが発生していると推計され、取組の強化が求められている。

こうした食品ロスの実態や、令和元年10月に施行された「食品ロスの削減の推進に関する法律」の趣旨を踏まえ、区は令和6年3月に「食品ロス削減推進計画」を策定し、区民、事業者と連携・協力しながら、食品ロスの削減を推進していくこととしたところである。本計画に基づく新たな施策として、令和6年度に次の取組を実施する。

### 2 実施内容

#### (1) フードシェアリングサービスの推進

本年4月に、フードシェアリングアプリ「TABETE」を展開している株式会社コークッキングと食品ロス削減に向けた連携協定を締結した。フードシェアリングアプリとは、まだおいしく安全に食べられる食品でありながら廃棄の危機にある食べものを、消費者とマッチングするアプリケーションである。今後、株式会社コークッキングと相互に連携しながら、区内の食品ロス削減を図っていく。具体的な協力事項は次のとおりである。

- ア 目黒区が実施する食品ロス削減の推進に関する取組の認知度向上に向けた取組
- イ 区内飲食店等の事業者及び区民に向けた本連携事業に関する広報及び普及啓発
- ウ めぐる買い物ルール参加店制度実施要綱に基づく登録制度の登録促進及び認知度向上に係る取組
- エ 株式会社コークッキングが提供するフードシェアリングサービス(TABETE)を活用する区内飲食店等の増加に向けた取組
- オ 前各号に掲げるもののほか、両者で協議して定める事項

#### (2) おいしく楽しく食品ロスを削減できる工夫の発信

食品ロス問題に取り組む区内の料理研究家と連携し、捨てられがちな食材を使い切ることをテーマとした食べきりレシピを、めぐる区報偶数月の15日号にて連載し、家庭で手軽に取り組める工夫を提案する。区民と触れ合うイベントの機会を捉えて、区民に食べきりレシピを実践する機会を提供し、おいしく楽しく食品ロスを削減できることを体験してもらう。これらを通し、持続的な食品ロスの発生抑制を図る。

以 上